

質問者	通告 5 番 6 番 熊田 和人 議員	通告時間 60 分 答弁者 町長・教育長
質問事項	1 食品ロス削減の推進について 2 町長の政治手法について	
要 旨	<p>1 「食品ロスの削減の推進に関する法律」が令和元年10月1日に施行された。法律では地方公共団体の責務等が明記されている。そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 地方公共団体は、地域の特性に応じた施策を策定し実施する責務を有するとあるが、施策の作成予定は。</p> <p>(2) 毎年10月を食品ロス月間とし、特に10月30日は食品ロス削減の日となっているが町民に周知が一切されていない。今後の取り組みは。</p> <p>(3) 幼小中学校で給食の残食が多いと聞く。町が取り組む食品ロス削減の第一は給食ではないかと思う。来年度から民間に調理委託を実施する予定のようだが食品ロスについての考えは。</p> <p>2 昨年来からの(仮称)新湘光公園道路問題について町長の判断が二転三転し長としての資質に疑問を持たざるを得ない。そこで、次の点について問う。</p> <p>(1) 昨年11月3日・5日に開催された開通に伴う説明会になぜ出席されなかったのか。</p> <p>(2) 同僚議員が一般質問で地域の声を代弁して訴えていたが、開通する判断を一旦決めたにも関わらず説明会で主旨違いの意見で判断を覆したことについての経緯は。</p> <p>(3) 議員の一般質問には意見を聞かず、少数の意見には賛同することは町民代表の議員を軽視している。見解は。</p>	